



黒鷲旗準々決勝後の
集合写真 (4日)

ばばだめ!
JTサンダー広島

久原 大輝

今季最後の大会となった黒鷲旗はベスト8に終わった。1次リーグでサントリー、準々決勝は名古屋とVリーグの今季の優勝、準優勝チーム

黒鷲旗敗戦 来季への糧に

と対戦。勝利をつかむことはできなかった。

結果は残せなかったが、来季に向けての収穫もあった。ルーキーの川口柊人選手が1次リーグから全試合でスタメンに抜てきされた。外国人選手に高さ負けしないブロックや、素早いクイックで得点を重ねた。特にブロックに関しては、来季のVリーグでも十分に通用すると私は思う。

全日本代表合宿からチームへ合流した新井雄大選手は、合宿を経てチーム内での振る舞いが、明らかに変わった。試合中もリーダーシップを発揮し、闘志あふれるプレーでチームを引っ張った。今月中旬から再び全日本へ合流予定だが、さらに成長して広島へ帰ってきてほしい。

この大会を最後に、片岡厚紘メデイカルトレーナーが退団。福山市出身でバレーボール経験者でもあり、身体のケア・トレーニングで親身になって選手と接してくれていた。愛されるキャラでもあり、これからの人生もそのキャラを貫いてほしい。一緒に仕事ができ「ありがとう」の気持ちしかない。

(JT広島マネジャー)